

令和1年7月期（平成31年1月10日～令和1年7月16日）決算短信

令和1年8月23日
上場取引所 東証

ファンド名 MAXISトピックス（除く金融）上場投信
 コード番号 2523
 連動対象指標 TOPIX Ex-Financials
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 松田 通
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 令和1年10月15日
 分配金支払開始予定日 令和1年8月23日

I ファンドの運用状況

1. 令和1年7月期の運用状況（平成31年1月10日～令和1年7月16日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和1年7月期	5,711	(99.7)	19	(0.3)	5,731	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
令和1年7月期	—	4,107	—	4,107

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
令和1年7月期	5,752	21	5,731	139,516

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
令和1年7月期	46

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

第1期
[令和1年7月16日現在]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	12,972,210
株式	5,711,062,840
未収入金	18,869,400
未収配当金	9,165,248
流動資産合計	5,752,069,698
資産合計	5,752,069,698
負債の部	
流動負債	
未払金	156,075
未払収益分配金	18,895,880
未払受託者報酬	325,590
未払委託者報酬	930,199
未払利息	28
その他未払費用	719,697
流動負債合計	21,027,469
負債合計	21,027,469
純資産の部	
元本等	
元本	5,512,667,600
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（△）	218,374,629
（分配準備積立金）	215,830
元本等合計	5,731,042,229
純資産合計	5,731,042,229
負債純資産合計	5,752,069,698

（2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第1期 自 平成31年1月10日 至 令和1年7月16日
営業収益	
受取配当金	21,077,768
受取利息	1
有価証券売買等損益	149,989,607
その他収益	11,246
営業収益合計	171,078,622
営業費用	
支払利息	1,819
受託者報酬	325,590
委託者報酬	930,199
その他費用	719,697
営業費用合計	1,977,305
営業利益又は営業損失（△）	169,101,317
経常利益又は経常損失（△）	169,101,317
当期純利益又は当期純損失（△）	169,101,317
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）	-
剰余金増加額又は欠損金減少額	68,169,192
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	68,169,192
分配金	18,895,880
期末剰余金又は期末欠損金（△）	218,374,629

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。</p> <p>新株予約権証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。</p>
--------------------	--

(貸借対照表に関する注記)

	第1期 [令和1年7月16日現在]
1. 期首元本額	—円
期中追加設定元本額	5,512,667,600円
期中一部交換元本額	—円
2. 受益権の総数	4,107,800口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第1期 自平成31年1月10日 至令和1年7月16日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程		
項目		
当期配当等収益額	A	21,087,196円
分配準備積立金額	B	—円
配当等収益合計額	C=A+B	21,087,196円
経費	D	1,975,486円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	19,111,710円
収益分配金金額	F	18,895,880円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	215,830円
当ファンドの期末残存口数	H	4,107,800口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	460円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第1期 自平成31年1月10日 至令和1年7月16日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、新株予約権証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等</p>

MAXISトピックス（除く金融）上場投信（2523）令和1年7月期決算短信
 のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第1期 [令和1年7月16日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第1期 [令和1年7月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
株式	148,834,952
合計	148,834,952

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第1期 [令和1年7月16日現在]
1口当たり純資産額	1,395.16円
(100口当たり純資産額)	(139,516円)